

手話を覚えてレッツコミュニケーション! Vol.2

問い合わせ／福祉課障がい福祉担当（内線2678・FAX 541-1328）〔4月～障がい福祉課〕

すみません



つまんだ右手2指（親指と人差し指）を眉間にあてた後、頭をさげながら、右手を開き斜め前へ出します。
（眉間にしわが寄った様子）

よろしくお願いします



握りこぶしを鼻の頭につけて、少し前に出し（鼻が高くなる様子）、頭を下げながら右手を開き、下ろします（願う時のしぐさ）。

ワンポイントアドバイス

手話は見る言語です。「手」を使うだけでなく、表情や口の動き、うなずき、体の動きなどを組み合わせます。例えば「すみません」という言葉を表す時には、申し訳ない気持ちを含めた表情も加えます。表情は、感情を補うだけでなく、手話の意味や程度を正確に伝えるために必要なものです。

耳が聞こえない方と話す時は、マスクを外して口の動きが分かるようにしましょう。

平成31年度

手話通訳者等養成講習会・手話奉仕員養成課程(入門・基礎)受講生を募集

聴覚障がいや関連する福祉制度等についての理解を深め、あいさつなど日常生活に必要な手話表現技術等の習得を目的とした手話奉仕員を養成する講習会を実施します。

と き／①入門＝4月16日～9月10日の毎週火曜日（全21回）
②基礎＝9月17日～来年3月17日の毎週火曜日（全24回）
※いずれも10時～12時。①②の全45回受講。日程は変更の場合有り

ところ／総合福祉センター

定員／40人 ※お子さんの同伴不可。定員超えの場合は抽選

費用／3,240円（教材費）

申込み／4月5日(金)までに、総合福祉センターに備えの申込書（市社会福祉協議会ホームページにもあります）に必要事項を記入し、参加費を添えて同所

問い合わせ／市社会福祉協議会（☎597-2100・FAX 597-2102）

戸田競艇場に全天候型子どもの遊び場がオープン



2月8日、戸田市にある戸田競艇場内に全天候型子どもの遊び場「ボートキッズパーク モーヴィ」がオープンしました。この施設は生後6か月から12歳までのお子さんの発達段階に応じた五感や全身を使ったあそびが楽しめ、ボートレースを観戦しなくても家族連れで1日楽しむことができる施設です。

本市は、戸田競艇場の競艇施行に関する事務を共同処理する「埼玉県都市競艇組合」に加盟しています。

この戸田競艇場で得た収益は構成市に配分され、貴重な財源として学校の施設改修をはじめとするさまざまな事業に活用されています。モーヴィの詳細は「モーヴィ戸田」を検索してください。